

令和元年度 第2回日野町総合教育会議議事録

1. 日時：令和2年（2020年）2月28日（金）17時00分～18時30分
2. 場所：日野町役場 防災センター 202会議室
3. 出席者  
藤澤直広日野町長  
日野町教育委員会：高橋政宏教育長職務代理者、谷信代教育委員  
西村吉弘教育委員、吉澤正義教育委員（今宿綾子教育長 欠席）  
庶務：正木博之企画振興課長、増田武司企画振興課専門員  
望主昭久教育次長、高浪郁子図書館長、宇田達夫子ども支援課長、吉澤増穂生涯学習課長、  
加納治夫生涯学習課参事
4. 傍聴人 0人

開会（企画振興課長）

町長あいさつ

協議事項

- (1) 「日野町の教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策の大綱」について

町長：「地方教育行政の組織および運営に関する法律」第一条の三第1項で、「地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとする」と規定されていることに伴い、本日の協議事項の「日野町の教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策の大綱」について次のとおり提案し、協議をお願いしたいと考えます。

この大綱の具体的な内容等については、市町村の教育委員会が、教育基本法に規定する教育振興基本計画を定めている場合には、総合教育会議で協議・調整してその教育振興基本計画を大綱に代えることができるものとされています。

まずは、教育次長より第3期日野町教育振興基本計画の概要について説明をいただき、教育委員の方々からもご意見をいただき、協議をすすめたいと思います。

教育次長：（教育次長より第3期日野町教育振興基本計画の概要について説明）

町長：ありがとうございます。

私としては、日野町教育委員会が今般策定された、令和2年度から令和6年度までの5年間を対象期間とする「第3期日野町教育振興基本計画」を事前にも読ませていただきました。基本的には教育行政は教育委員会制度がありますのでその中で実践していただくのが大事だと思っています。私がすることは教育委員会が議論を踏まえた上で教育環境の整備等に対して予算を含めて議論していく立場です。教育委員会が出される教育方針を首長は尊重することが大前提と考えています。つきましては、教育委員会が議論をした上で策定したこの基本計画をもって、首長が定める「大綱」に代えることが最も適当であると判断しております。皆様、よろしいでしょうか。

全員：異議なし。

町長：なければ、「第3期日野町教育振興基本計画」を、首長が定める「大綱」に代えることで、この会議での協議・調整が整ったものとさせていただきます。

他に、意見等はございますか。

西村教育委員

大綱のことについてお話しさせていただきます。

只今の町長からの第3期日野町教育振興基本計画を日野町の教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策の大綱」とすることを決めていただきありがとうございます。

新学習指導要領ではグローバル経済の中で勝てる人材を作ろうというのが強調されています。その中で大綱の1ページで「主体的に自立して生き抜き、社会で活躍する有能な市民の育成」が全面に記載していることは意義のあることだと思います。

続きまして2ページをご覧ください。SDGsの視点のところですが。今の経済社会において格差、貧困、飢餓、地球環境の問題は、世界の問題でもあり日野町の問題として大綱に盛り込めたことは大変意義のあることだと思います。

15ページをご覧ください。学校、教育を進めるにあたり、教職員の指導力向上が必要であり、学校の先生がどうあってほしいかを「教職員自らが様々な創意工夫に挑戦できるよう、自由闊達に意思疎通が図れる職場風土の維持に努める」と書いています。先生方が自由闊達に意見の言える職場にしなければならない。職場風土の維持向上が大切で大綱に入れていただいたことは意義あることと感じました。

20ページをご覧ください。「不登校の子どもへの支援体制の充実」の中に「子どもの「学習権」の保障を基本」があります。今までは不登校の子どもたちは学校に来ることを目的に指導をしてきました。しかし、基本的な考え方として子どもの「学習の権利」を保障したことを明記したことは意義があることだと思います。そのことを踏まえて、不登校の子どものために予算を充実していただいて、日野町少年センターを一つの拠点として学習の権利を保障していただいていることはありがたいことだと思っています。

町長：ありがとうございます。

不登校の問題では、昔は子どもを学校へ登校してもらうことが大きな目的でありましたが、今は子どもたちが育つことが目的である時代になっていると思います。少年センターをはじめとして、適応指導教室を充実していこうと考えています。

また、私たちは世界で活躍する子どもを育てるために教育しているのではなく、子どもたち自らが自立して市民社会で活躍する人を育てていかなければならないと思います。そのことが義務教育の役割だと思います。

他に、意見等はございますか。

全員：特にありません。

町長：無いようですので、これで第2回日野町総合教育会議を終了します。皆様には、ご出席をいただきありがとうございました。